

# 大腸癌(進行・再発) 準1st, 2nd Line

## LV5FU2 (DIV)

( ) クール目

患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m <sup>2</sup> )
\$HEIGHT01_Doc	WHEIGHT01_Do	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース14日。 DAY 1, 2に点滴施行。48時間。



使用基準: class B (2回目以降class C)

《使用薬剤》

レボホリナート (I-LV): (レボホリナート) 25mg、100mg/V

フルオロウラシル: フルオロウラシル注 (250mg/5mL、1000mg/20mL)

投与量:

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)
レボホリナート	100 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	
フルオウラシル(急速)	400 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	
フルオウラシル(持続)	600 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	

<< タイムスケジュール: 開始時刻を0:00とします。 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

1月1日 (金)

0時00分 ① 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 13.2mg  
15分で点滴静注

0時15分 ② 生理食塩液 250mL + レボホリナート注 *mg*  
2時間で点滴静注

2時15分 ③ 生理食塩液 40mL + フルオロウラシル注 *mg*  
全開 (15分以内) で急速静注 0.00 mL

④ 生理食塩液 500mL + フルオロウラシル注 *mg*  
22時間で点滴静注 0.00 mL

1月2日 (土)

0時15分 ① 生理食塩液 250mL + レボホリナート注  
2時間で点滴静注 (day1-④終了後に開始)

2時15分 ② 生理食塩液 40mL + フルオロウラシル注 *mg*  
全開 (15分以内) で急速静注 0.00 mL

③ 生理食塩液 500mL + フルオロウラシル注 *mg*  
22時間で点滴静注 0.00 mL

1月3日 (日)

0時15分 ① 生理食塩液 50mL (フラッシュ)  
フラッシュ

### REFERENCE

Richard M. Goldberg, Daniel J. Sargent, Roscoe F. Morton, et al

A randomized controlled trial of fluorouracil plus leucovorin, irinotecan, and oxaliplatin combinations in patients with previously untreated metastatic colorectal cancer.

J Clin Oncol 22: 23-30, 2004

第9回化学療法プロトコール審査委員会承認: 2009年8月6日 更新: 2016年12月12日